

東日本大震災被災地復興支援の実施～自治体への車両の無償貸与

三菱商事パッケージング株式会社は、東日本大震災発生翌4月、被災地への義捐金1,000万円の拠出を機関決定し、有効な具体策を検討して参りましたが、12月20日、宮城県への車両無償貸与を実施いたしました。

当社では、関係者にも目に見える形で、被災地に確実に届けられる支援策を模索し、自治体にも意向をお尋ねして参りました。その結果、被害の大きかった宮城県において、災害復旧に欠かせない公用車が未だ不足している現状に鑑み、車両を2年間無償で貸与することが決定されました。



まずは、被災地域内を気兼ねなく乗り回して戴けるよう、状態の良い中古車を貸与することとし、保冷車や軽トラックなども含め各自治体のご利用目的に合った車両10台をお選び戴きました。車両整備、車検を行った後、厳しい寒さに備えたスタッドレスタイヤを装着し、2年間でリースアップするよう工夫して宮城県に無償貸与、県内の自治体の公務に活用して戴くこととなりました。

無償貸与に際しては、車両選定から整備、車検、納車までの工程について、三菱オートリース株式会社、宮城三菱自動車販売株式会社にご協力を戴きました。



左から宮城三菱自動車販売株式会社 小山代表取締役社長、当社竹田役員、宮城県総務部危機対策課菅原震災対策リーダー、当社小林人事総務部長

三菱商事パッケージングは、2012年1月にも、環境に配慮した電気自動車の新車1台の無償貸与を予定しております。被災地の皆様の一日も早い復興を心からお祈り申し上げるとともに、これからも、被災地の復興に向けて、出来る限りの貢献を行って参ります。